

## 取扱説明書 住宅用照明器具（ダウンライト）

保管用

施工説明付き

品番 HGW0011CE

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。  
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。  
この取扱説明書は大切に保管してください。  
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

上手に使って上手に節電

### 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



#### 警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



#### 注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

お守りいただく内容を、次の図表示で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



#### 警告

##### ■器具を改造したり、部品交換をしない



火災、感電のおそれがあります。

分解禁止

##### ■ランプは器具表示のものを使用する



間違った種類、ワット数のものを使用すると、火災のおそれがあります。

必ず守る

##### ■異常を感じた場合、速やかに電源を切る



必ず守る

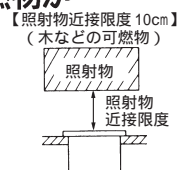
異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。

##### ■照射物近接限度内に木などの可燃物が近づかないように注意する



必ず守る

守らないと、照射物の変色、火災のおそれがあります。



#### 注意

##### ■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検、交換してください。



必ず守る

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電などに至る場合があります。  
1年に1回は別紙安全チェックシートに基づき自主点検してください。

##### ■ランプ交換、お手入れの際は電源を切る



必ず守る

通電状態で行うと感電の原因となる場合があります。

##### ■器具の取り外しは販売店、工事店に依頼する



必ず守る

器具の取り外しには資格が必要です。

##### ■点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない



接触禁止

やけどの原因となることがあります。  
ランプ交換、お手入れの際は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

## ⚠ 注意

- ランプ交換時は、枠・パネル・パッキン・本体には、土・砂・ゴミなどが無いことを確認して、各部品の取り付けを行う



浸水による感電の原因となります。

必ず守る

- ランプ交換は、雨天時には行わない



浸水による感電の原因となります。

禁止

- 定期的な清掃を行い、器具上面が枯葉などで覆われないようにする



火災の原因となります。

必ず守る

- 踏み付けたり、物をのせたりしない



器具破損によるけがの原因となります。

禁止

## 使用上のご注意

- ・ ご使用中にパネルや反射板が、若干白く曇る場合があります。シリコンゴムパッキンから発生する微量の揮発ガスですので、異常ではありません。柔らかい布などで拭いてからご使用ください。
- ・ この器具は密閉構造ですので、昼夜の温度差によりパネル内部に結露を生じる場合がありますが、異常ではありません。点灯すれば解消しますので予めご了承ください。
- ・ 点灯直後約 10 分間は、明るさや光色が若干変化します。
- ・ 周囲温度の違いにより、明るさや光色が若干変化します。
- ・ ランプのプラスチック部分は使用していると変色する場合がありますが、性能には影響がありません。

## お手入れについて

## ⚠ 注意

安全のため、電源を切ってから行ってください。

- ・ 明るく安全に使用していただくため、定期的（6 ヶ月に 1 回程度）に清掃してください。汚れがひどい場合は、石けん水にひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- ・ シンナー・ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損・劣化の原因となります。

## ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

- ・ ランプの明るさが低下したり、消灯や点滅を繰り返すとランプの寿命です。パナソニック製ランプをお求めください。
- ・ ランプの種類は器具に表示しています。**白熱灯は使用できません。**
- ・ 種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。

**警告**

**禁止** 間違った種類・ワット数のランプを使用しない  
火災・感電のおそれがあります。

### 1 枠取付ネジ(3本)を外す

- ・ 六角棒スパナ呼び径 2.5 を使用する。

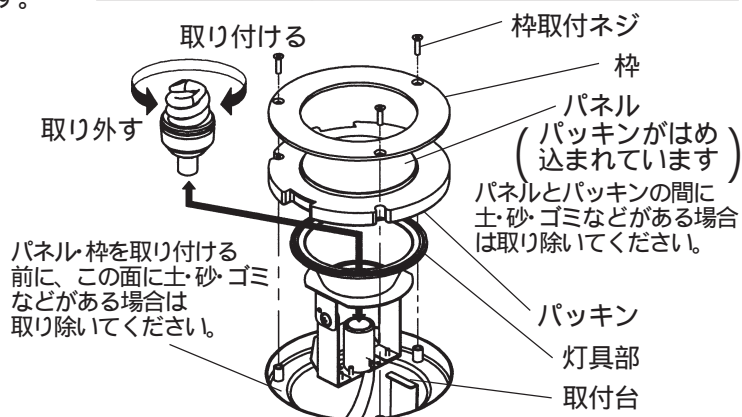
### 2 枠・パネル(パッキン)を取り外す

- ・ 各部のなまえと取り付けかた **3** を参照

### 3 灯具部を引き出しランプを交換する

### 4 パネル・枠を取り付ける

- ・ 各部のなまえと取り付けかた **6** を参照



**警告**  
火災・変色のおそれあり  
・ 指定以外のランプ使用禁止  
やけどのおそれあり  
・ 点灯中や消灯直後はランプやその周りにさわらないこと

**パルックボール**  
**D10 形(E17)専用**  
**EFD10/E17**

## ⚠ 注意

浸水による感電のおそれあり

ランプ交換時、パッキンと本体の間に砂等はさみこませないこと

## 仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50/60Hz 共用	6W	D10 形パルックボールプレミア蛍光灯(E17)

D10 形パルックボールスパイラル蛍光灯(E17) も使用できます。

## 施工説明

### 安全上のご注意

必ずお守りください

#### 警告

##### ■器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う



取り付けに不備があると、浸水による感電のおそれがあります。

必ず守る

##### ■交流100ボルトで使用する



過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

必ず守る

##### ■接地工事は、電気設備の技術基準にしたがって確実にを行う



接地が不完全な場合、感電のおそれがあります。

アース線接続

##### ■必ず付属の低圧電線防湿用バックレジン(住友スリーエム社製スコッチキャスト)を使用し、各取扱説明書を十分参照のうえ施工作業を行う



不備があると、防水及び絶縁不良による火災、感電、不点のおそれがあります。

必ず守る

##### ■次のような場所には取り付けない



禁止

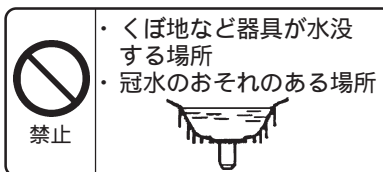
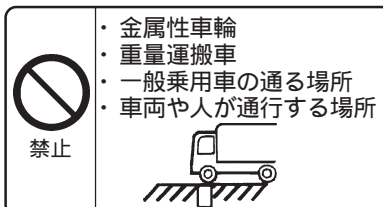
振動や衝撃の多い場所、浴室などの湿気の多い場所、腐食性ガスの発生する場所、海岸隣接地帯では使用しないでください。火災、感電、破損によるけがのおそれがあります。この器具は一般屋外用器具(防雨型)です。

##### ■下図のような場所には取り付けない



禁止

火災、感電、破損によるけがのおそれがあります。



#### 注意

##### ■枠・パネル・パッキン・本体部には、土・砂・ゴミなどがないことを確認して施工する



浸水による感電の原因となることがあります。

必ず守る

##### ■調光器と組み合わせて使用しない



禁止

調光機能付壁スイッチなどの調光器と組み合わせて使用しないでください。火災の原因となることがあります。

##### ■必ず下記の電源ケーブルを使用する



必ず守る

適合以外のケーブルは、浸水による漏電の原因となることがあります。

適合ケーブル	公称断面積 (mm <sup>2</sup> )	線心数	仕上外径 (mm)
C V (600V架橋ポリエチレン 絶縁ビニルシースケーブル)	2.0	3心	11.0
	3.5		12.5
2 P N C T (2種EPゴム絶縁クロロブレン ゴムキャブタイヤケーブル)	2.0	3心	11.5
	3.5		13

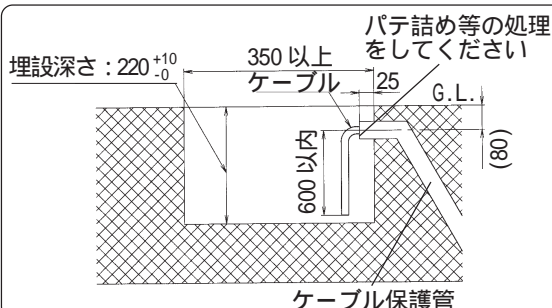
電源線工事は内線規定 3102-1 にしたがってください。(3102-1 表「施設場所と配線方法」における屋内いんぺい場所、点検できない湿気の多い場所又は、水気のある場所に施設できる) にしたがってください。

### 取り付け前に

埋設穴を確認してください。  
不備があると、浸水・感電の原因となります。

#### 警告

施工は取扱・施工説明書にしたがい確実に行ってください。施工に不備があると、火災、感電、浸水のおそれがあります。



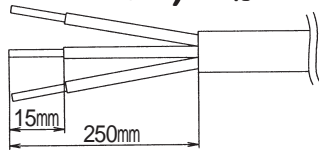
器具の結線ボックスまでのケーブルの保護について  
C D 管呼び 14 を使用して器具の結線ボックスに直接差し込むか、ケーブル保護管と器具の結線ボックスをできる限り接近させ、「内線規程 3102 節 3102-1 2 機械器具端子付近の配線の特例」に従って損傷を受けるおそれなく危険のないよう施設してください。



# 各部のなまえと取り付けかた

**⚠ 注意** 安全のため電源を切ってから行なってください。

## 1 ケーブル保護管から取り出した電源線(ケーブル)を加工する

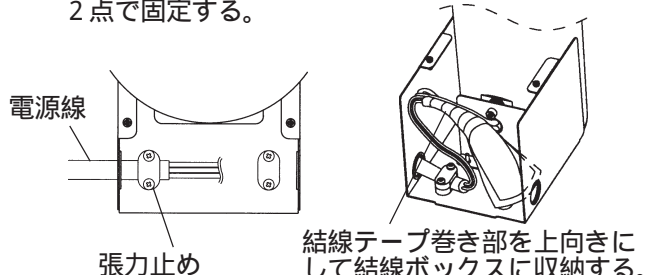


## 2 電源線と口出し線を結線する

- ・アース線からD種(第3種)接地工事を行う。蓋取付ネジをゆるめ蓋を取り外す。張力止めを取り外す。
- ・電源穴から電源線を挿入し、口出し線を閉端接続子(付属)で結線する。
- ・壁スイッチ1個当たり8台まででご使用ください。

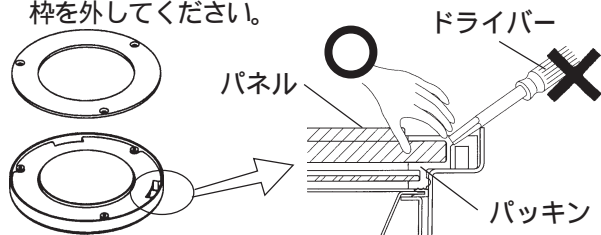
電源線のための結線	閉端接続子「小」3個使用(付属)
電源線と送り電線を含む結線	閉端接続子「大」3個使用(付属)

- ・確実に結線されているか確認してください。結線部を低圧電線防湿用パッキン(付属)で防水処理を行う。
- ・「スコッチキャスト™低圧電線防湿用パッキンWS-O取扱説明書」をよくお読みのうえ行ってください。
- ・不備があると、防水不良による浸水・感電・不点の原因となります。
- ・低圧電線防湿用パッキンは、約2時間で硬化し、硬化中は高温となります。やけどにご注意ください。
- ・低圧電線防湿用パッキンが硬化する前に結線ボックスに収納できるか確認してください。電源線を張力止めで固定する。結線部を結線ボックス内に収め、蓋を蓋取付ネジ2点で固定する。

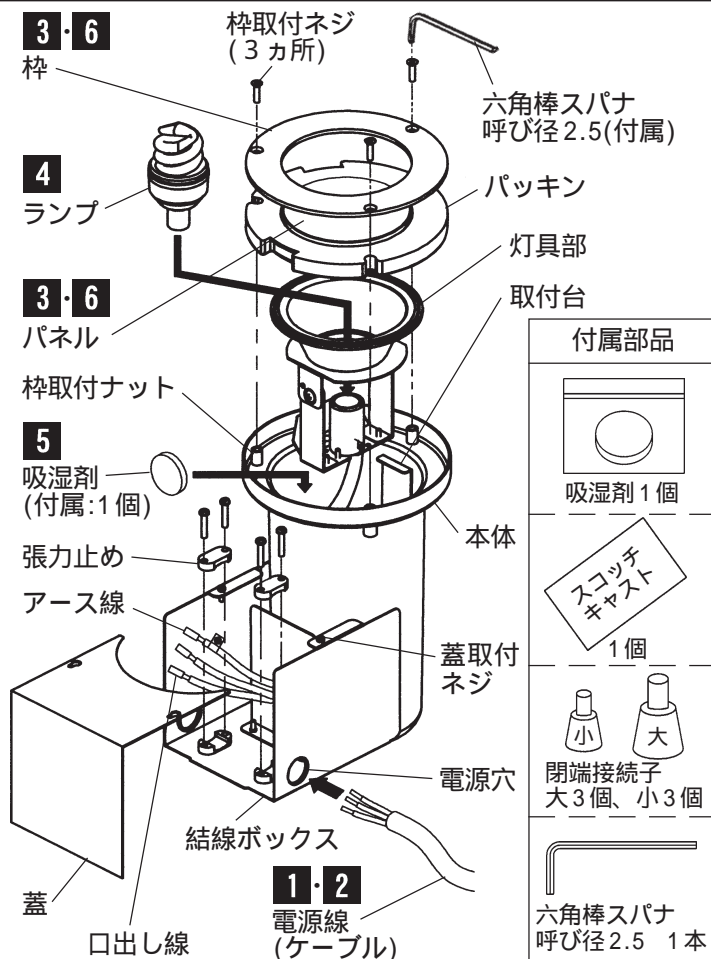


## 3 枠・パネル(パッキン)を取り外す

- ・枠取付ネジ(3カ所)を六角棒スパナ(付属)で取り外す。
- ・枠取付ネジを外しても枠とパネル(パッキン)が密着していることがあります。その場合は、六角棒スパナ(付属)を枠のネジ穴に挿入し、枠を外してください。



パッキンに指をかけてパネルを本体から取り外す。ドライバーなどを使って、パッキンをこじ開けないでください。本体が変形し浸水の原因となります。



## 4 灯具部を引き出しランプを取り付ける

## 5 個装から吸湿剤(付属:1個)を取り出して本体に入れる

- ・付属以外の吸湿剤を使用しないでください。火災の原因となります。
- 注)この器具専用の吸湿剤です。他の用途にはご使用にならないでください。

## 6 灯具部を本体に収めて、パネル(パッキン)・枠を取り付ける

- ・枠取付ナットとパッキン溝の位置を合わせてパネルを本体に置く。
- ・枠をのせ、パネルと枠が接触していないことを確認してから、枠取付ネジ(3カ所)を六角棒スパナ(付属)で締め付ける。
- ・3本の枠取付ネジは仮締めした後、均等に増し締めしてください。
- ・枠・パネル・パッキン・本体部には、土・砂・ゴミなどがないことを確認して施工してください。浸水による感電の原因となります。締め付けが不十分な場合、浸水による感電の原因となります。

## 7 器具を埋設する前に必ず、点灯確認をする

## 8 器具を埋設する